

〔平成25年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、汚水処理事業として平成22年度から着手した流域関連公共下水道事業の第3期事業において、汚水幹線築造及び管渠の面整備工事等を行いました。また、平成32年度までを事業計画期間とした第4期事業について、平成26年3月に三重県知事の同意を得て、事業着手の準備をしました。宇治・中村特定環境保全公共下水道事業ではマンホールポンプの機械設備工事等を行いました。

雨水対策事業としては、雨水管渠の築造を行い、雨水管路の整備・拡充を図るとともに、ポンプ場の建築に伴う土木工事等を行いました。

維持管理業務においては、汚水処理場や雨水ポンプ場の適正管理を行うとともに、供用区域の水洗化に向けた地元説明会の開催や戸別訪問等による普及啓発に努めました。また、二見町の一部の汚水処理を行っていた茶屋クリーンセンターについて、今後の財政負担を考慮し事業経営の効率化を図るため、平成25年7月に宮川流域下水道宮川浄化センターに接続替えを行いました。

1. 経営成績 (単位：千円)

区 分	金 額
収益的収入	2,750,074
収益的支出	2,434,253
当年度利益	315,821
前年度繰越欠損金(△)	386,305
当年度未処理欠損金(△)	70,484

※ 議会の議決により、資本剰余金2,439千円を取り崩して除却損の補填を行った結果、未処理欠損金は68,045千円となりました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	69,457,567	負 債	633,150
固定資産	66,813,106	固定負債	38,766
流動資産	2,644,461	流動負債	594,384
		資 本 金	35,790,332
		自己資本金	5,208,744
		借入資本金	30,581,588
		剰 余 金	33,034,085
		資本剰余金	33,104,569
		欠損金(△)	70,484
合 計	69,457,567	合 計	69,457,567

2. 業務量の概要

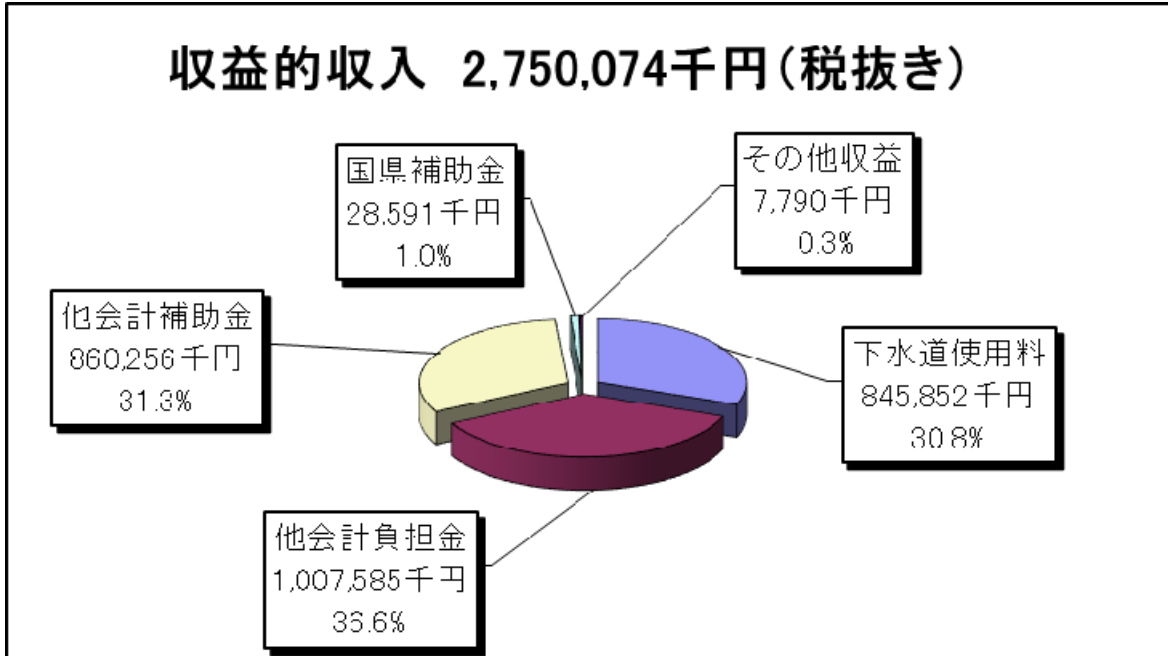
項 目	平成 25 年度	平成 24 年度	比 較	
			増・(△)減	比 率
行政区域内人口 A 人	131,289	132,058	△769	99.4%
処理区域面積 ha	1,457.3	1,413.1	44.2	103.1%
污水管渠布設延長 m	355,049	340,017	15,032	104.4%
処理区域内戸数 戸	23,480	22,656	824	103.6%
処理区域内人口 B 人	57,873	56,354	1,519	102.7%
水洗化戸数 戸	17,630	16,561	1,069	106.5%
水洗化人口 C 人	43,205	41,042	2,163	105.3%
普及率 B/A %	44.1	42.7	1.4	—
水洗化率 C/B %	74.7	72.8	1.9	—
処理水量 D m ³ /年	5,432,320	4,934,282	498,038	110.1%
有収水量 E m ³ /年	5,393,525	4,890,777	502,748	110.3%
有収率 E/D %	99.3	99.1	0.2	—
雨水管渠布設延長 m	12,146	12,131	15	100.1%
ポンプ場稼動時間 H/年	1,316.4	1,316.2	0.2	100.0%

[下水道事業の収支]

1. 収益的収支

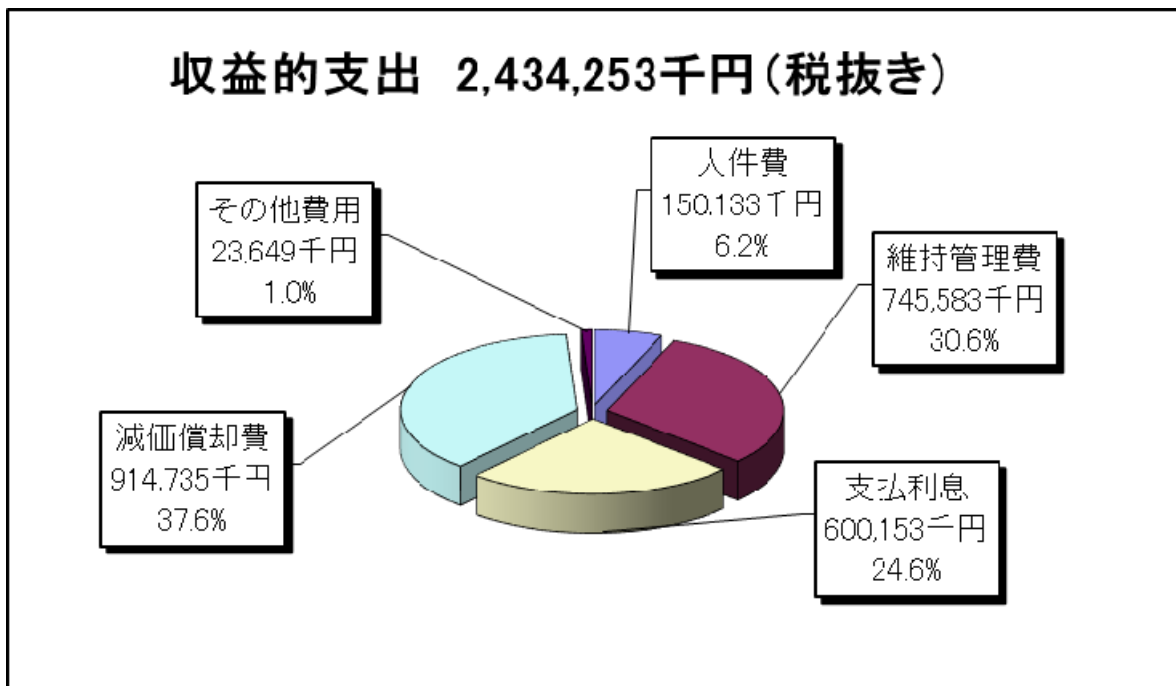
①収益的収入

施設の維持管理費等下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）、国県補助金等で構成しています。



②収益的支出

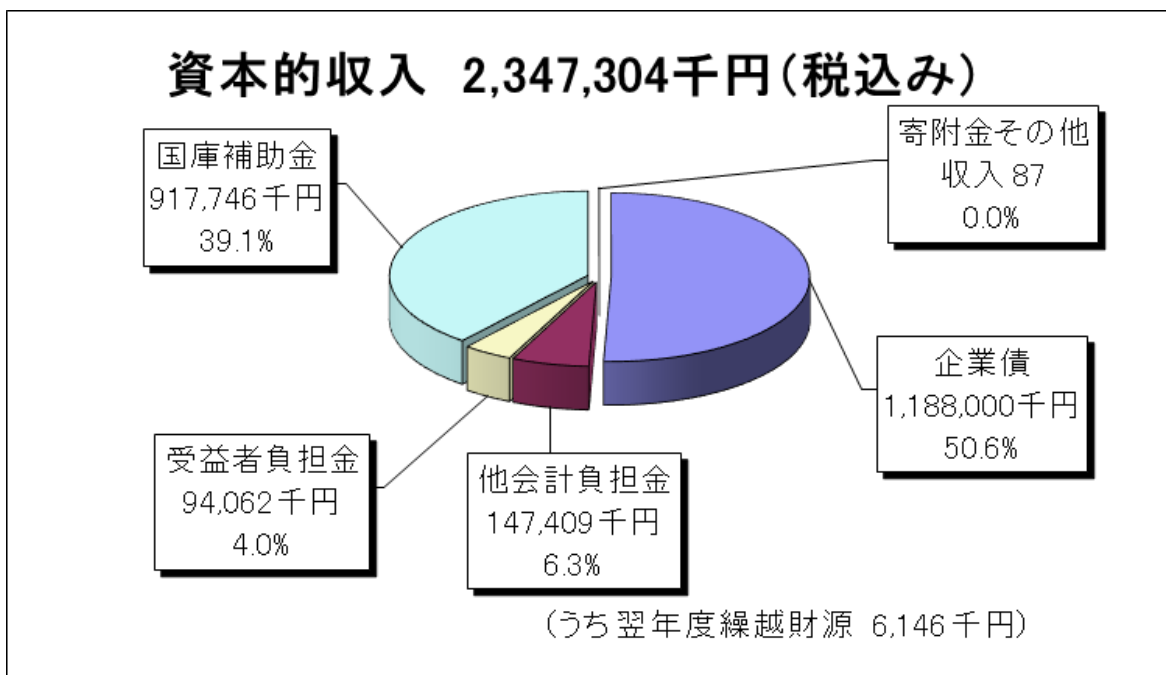
下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を運営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

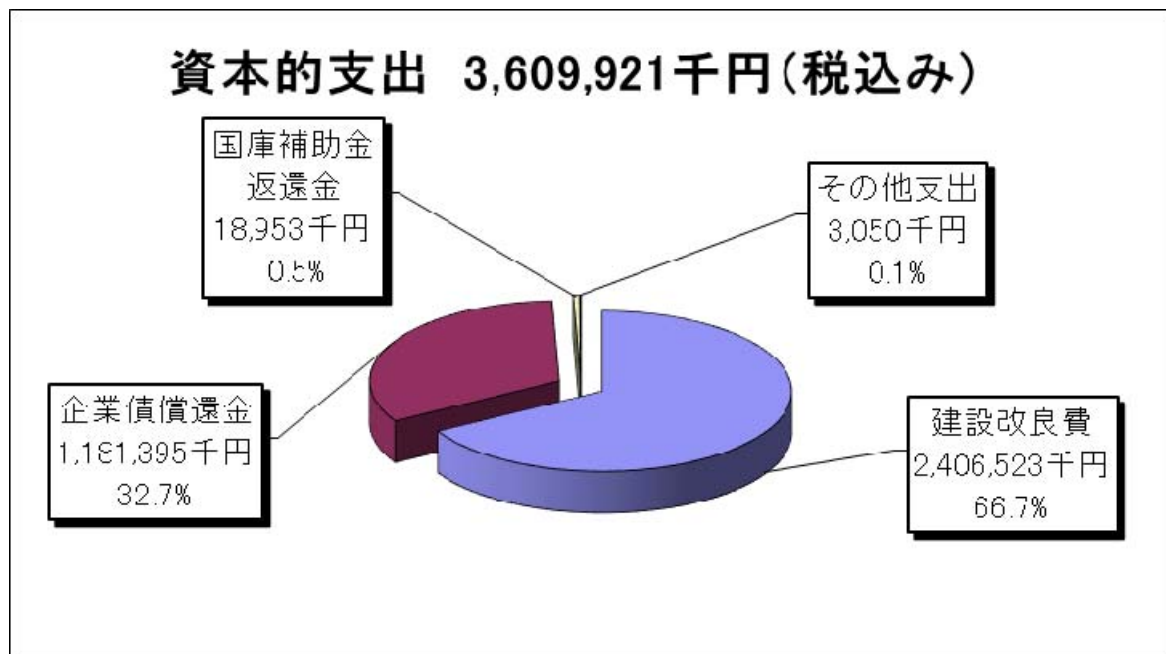
①資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金（資本的支出）の財源。企業債、一般会計繰入金（他会計負担金）、受益者負担金、国庫補助金で構成しています。



②資本的支出

企業債や国庫補助金、受益者負担金等（資本的収入）を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金等で構成しています。



※ 資本的収入額（翌年度繰越財源 6,146千円を除く。）が資本的支出額に不足する額 1,268,763千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 55,395千円、繰越工事資金 10,245千円、過年度分損益勘定留保資金 1,203,123千円で補填しました。